

昭和52年1月1日発行

第六三三号

編集 馬路村教育委員会
発行 馬路村教育委員会
印刷 安芸印刷

うまじ

広報

11月末の人口
世帯数 七二〇
男 一、〇〇二人
女 一、九八二人
計 二、九八四人



伸びゆく子供達に幸せを!! (写真は「日浦子供会いもほり風景」)

- | | |
|-----------|--------|
| 村長 | 小松 千歳 |
| 助役 | 西尾晃一郎 |
| 収入役 | 永吉 仁志 |
| 総務課長 | 島中 郁穂 |
| 企画課長 | 谷井 光誼 |
| 住民課長 | 岡田 長康 |
| 産建課長 | 乾 俊秋 |
| 支所長 | 山崎 正夫 |
| (魚梁瀬保育園長) | |
| 馬路保育園長 | 式部佐由里 |
| 他 役場職員一同 | |
| 議長 | 尾谷 利晴 |
| 副議長 | 門田 整 |
| 議員 | |
| 菅田武治 | 下司 隆幸 |
| 清田義行 | 岡野 利幸 |
| 井上流太郎 | 尾谷 明男 |
| 尾谷 隆喜 | 前崎 藤三郎 |
| 渡辺守人 | 大野 達 |
| 杉山美穂 | 中 生 聡 |
| 事務局長 | 丸山 裕朗 |
| 教育委員長 | 中村 重信 |
| 教育委員 | |
| 南 磨熙 | 杉山 逸男 |
| 谷井 益好 | |
| 教育長 | 西野 真司 |
| 他 職員一同 | |

謹賀
新年

新しい年を

迎えて

村長 小松 千歳



村民の皆さん、明けましておめでとうございます。

皆さんもお元気で、新年をお迎えることと心からお喜び申し上げますとともに、平素からの村政に対してお礼とご支援に対し、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、わが国の政治経済は、混乱と低迷の中で明け暮れていたものでありますが、幸に、この馬路村は村政全般に着実な伸展を示してまいりました。

心配されました台風被害は少なく、また昭和五十年の災害も预期以上に復旧できつつあります。

一年の計は元旦にありと申されますが、わたくしはこれまでの実績の上になつて、本年も行政を行つてゆきます。

特に林業立村のこの村には、尚

更厳しい現実が続くと思いますが、村民の英知を結集して、この時代を切り抜けて行きたいと考えております。

最近いわれる言葉に「手づくりの故郷」というのがありますが、

手づくりの故郷

これはこの「むら」に住む人自身の手で、この「むら」を住みよくするということです。それには先ず、この「むら」に住んでいることの自覚、村民の方一人一人が持つてゐるような行政を行うことだと考えております。

ある小説の題名に、「乳と蜜の流るる里」というのがありますが、この村は、自然と暖かい人情に恵まれた村です。

尚一歩一歩涯想郷に近づけるため、皆さんのよりいっそうのご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

昭和五十二年一月一日



昭和五十二年の年頭にあたり、議会を代表しまして、つつしんで新年のごあいさつを申し上げます。村民のみなさん、あけましておめでとございます。

年頭所感

議長 尾谷 利晴

ここに希望にあふれた新春を迎えるにあたり、みなさまがたのご清福とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

顧みますれば、昨年は村内外ともに多事多難な年でありましたが、村執行機関はもとより、当村議会においてもこの議決権の伸張と、村民の福祉増進を目的として歩んでまいりました。

しかしながら、村民生活の安定福祉増進を図るには、今後幾多の重要問題が山積しています。

ともに、教育行政、土木行政及び、かねてからの懸案であった、馬路村総合開発計画による村づくり、また最近問題となつてゐる過

疎対策等、これらを重点において種々の施策を講じなければなりません。

これらの解決を図ることがわれわれに課せられた責務であり、関係機関と相まつて最大の効果があがるよう努力する覚悟であります。

昭和五十二年こそは、本村のよりいっそう躍進の年として、村政全般にわたり内容充実に最大の努力を傾注する所存でありますから、なにとぞ倍旧のご指導と、ごべんたつをお願い申し上げます。

年頭にあたり、いささか所感をのべてあいさついたします。

昭和五十二年元旦

成人式 一月三日

村出身者、及び、村内の該当者全員を対象に行つております成人式を、一月三日、午後一時半から馬路公民館で行います。

若者の村外流出により、村内で成人式を迎える者が年々、減少していくのが現状です。

本年は、是非とも有意義な成人式とするため、多数の該当者のご参加を望んでいます。

当日は、式典のあと、ふるさと記録映画を上映いたします。

次の方は、村内で頑張つていきます。(岩城伸輔・木下英年・牛窓和幸・中元久夫・萩雄二)

職員採用について

役場では、次により職員を採用します。

- ※採用年月日………昭和52年4月1日
- ※採用人員………一般行政職員1名(男女不問)
なお、昭和52年度中において欠員が生じた際等の採用候補者、男女若干名を選考内定する。
- ※年齢制限………
昭和52年4月1日現在で満25才未満の者。
- ※学歴………特に制限はしないが、高卒以上の学力を有する者。
(昭和52年3月卒業見込みの者を含む。)
- ※採用試験………学科試験「高知県町村会を行う地方公務員採用統一試験」による予定及び面接。
- ※採用試験日時等………追つて応募者に通知する。
- ※申し込み締め切り日………昭和52年1月20日
受験希望者は、履歴書と健康診断書を添えて、役場総務課迄申し込み下さい。(郵送可)

馬路村役場 総務課

道標

みち するべ
れた

=18=

部落に対する あやまっただ考え方

(三) 部落はこのようにしてつくりだされた法令をみて、何年の何月何日から、四民の下に穢多・非人という身分をつくり、どのような人びとがこの身分に入れられたかということを明らかにする法令はだされておられません。

戦国時代の終りごろ(十六世紀後半)に戦国大名の一部で、ごくわずかに身分設定のうごきはありましたが、制度として整えられだしたのは、徳川氏の政権が固まりかけた十七世紀のはじめ、慶長、元和のころにその動きがはじめ

(賤民としての身分はまだ確定されていらない)、約百年以上の間に少しずつ制度として強化されました。そして、八代將軍吉宗の享保のころによく公的の制度として確立されたものです。

中世にも、社会的な差別をうけて卑しめられた人びとがいたことはまぎれもない事実ですが、これらの人びとの身分は、その時代の権力者が法令や制度としてつくったものではなく、住んでいる地域やたざさわっている職業によって卑しめられていたものです。

この時代の卑しめられた人びとの住居の場所や職業は、親子代々と受けつがれたものではなく、きわめて流動的なものでした。河原者といつて卑しめられた人びとが



赤ちゃん誕生

乾 勝則 夫妻
恵子
長男・智弘くん・十一月二十八日誕生

岡田 章 夫妻
紀美
長男・透くん・十二月十二日誕生

商人や職人になることもできたし、自ら刀をさしてきようから武士になるといつても、誰もそれをおさえることはできませんでした。山崎の油行商人から美濃の国の大名となつた斎藤道三の例のように、桶屋とか鍛冶屋とか、そのほか當時の下層民であっても支配者になれる時代でした。ところが近世の賤民身分は、幕府や藩によつて百姓や町人の不平不満をおさえるための政治的の目的によつてつくられたものです。したがつて、その後の政治の失敗や社会状況の経過につれてこの制度を強化し、他の身分への移動や職業の転換はもとより、地域からぬけ出すこととか他の身分との交際や結婚までも禁止して身分を固定化していった点に注目する必要があります。

昭和52年 馬路村体育始め

新春の始めに気分一新、新しい年を迎え、今年も「スポーツで豊かな心と健康づくり」のために、多数の方々の参加を願ひいたします。

魚梁瀬では、一月二日、午後一時から、魚梁瀬中学校グラウンドで、恒例のソフト

イ 居住地の制限による特殊化
ウ 職業による特殊化

これらを実に巧妙に、しかもかなり長い年月をかけ、最初はゆるやかに、そして既成事実をいくつかつみ重ね、つぎにこれを力づくで固定化するための「掟」や「おふれ」をだして強化していきました。これらの賤民の中心は「穢多」と「非人」ですが、「穢多」は一人その身分に入れられずと、親子代々その身分からぬけ出すことを禁止されました。「非人」は穢多より下の身分とされながらも、一定の期間内身分の確かな引受人がある場合は、「足洗い」「足抜き」などといつて非人身分からはなれて元の身分にもどることができました。ここにも、身分制度のきわめて巧妙なからくりのあることを見逃してはなりません。

暖かいお部屋を

室内の温かい空気を逃がさないように工夫しましょう。

- 一、カーテンをする
なるべく厚地のカーテンをする
と保温の効果があります。昼間はともかく、夜間は必ずカーテンをししましょう
- 二、目ばりをする
すき間風は大敵、つぎのことを参考に対策をたてましょう
- 開けないところ……目ばりをする
- 開け閉めするところ……スポンジテープなどで、閉めた時すき間のできないようにする。
- 三、アルミサッシや断熱材を使う
日曜大工では無理でしょうが窓などをアルミサッシにすると、木製の建具とくらべてはるかに気密性がよく、すき間風が入らなくなりす。

はじめて魚梁瀬で.....

けんらんと花開いた馬路村文化祭

— スナップ写真より —



森林工芸コーナーのお姉さん

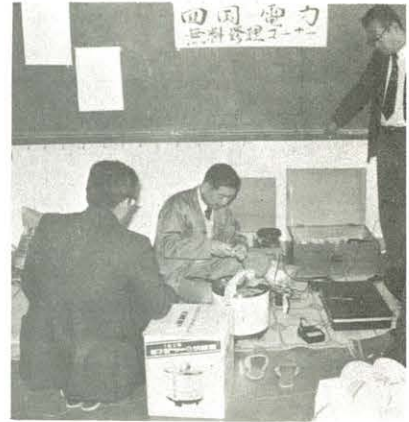


ファッションの花ひらく

編物教室、幼児服から婦人服まで多量多彩



西岡義晴さんによる木彫り「おみごと」



無料修理コーナー



土佐寒蘭と書道コーナー



大盛況 魚梁瀬婦人会食堂コーナー
おばさんごっちにもはやくはやく!!